

第1回 小松市地域公共交通活性化協議会

【 会議録 】

1 日 時 平成21年2月16日(月) 午前10時00分～11時00分

2 場 所 小松市役所7階703・704会議室

3 出席者 委員16名

4 会 議

(1)開会挨拶 副市長

(2)協議・報告事項

小松市地域公共交通活性化協議会の設立について

平成21年度地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画認定申請について

今後の方針及びスケジュール等について

(3)会議(議事)の結果

議題 について説明し、承認を得る。

(協議会を設立すること及び協議会規約・財務規程・事務局規程の制定することについて承認を得る。また、会長、副会長、監事の選出を行う。)

議題 について説明し、承認を得る。

(平成21年度調査実施のための認定申請を提出することについて承認を得る)

議題 について報告し、了承を得る。

(4)会議(議事)の状況

(議長)

それでは、会議次第に沿って進めさせていただきます。

協議事項の議題 小松市地域公共交通活性化協議会の設立について事務局から説明願います。

(事務局)

〔資料に基づき説明〕

(議長)

ただいまの説明について何かご質問・ご意見などありませんか。

(委員)

事業の補足説明であるが、国ではこれまで個々に事業を支援してきたが、今回の地域公共交通活性化・再生総合事業はパッケージでの事業となり、そのための受け皿として、法定の協議会の設置が必要となる。法定協議会のもとで、連携計画を策定し、総合事業を3年間実施することができる。国では平成21年度44億円の予算を確保しているが、全国的に支援を求める声が多く、連携計画策定補助は2,000万円となっているが実質1,000万円も厳しい状況。総合事業は毎年、評価・見直しをして実施していくことになり、法定協議会の構成員は、規約第9条にあるように協議結果を尊重しなければならないこととなっている。県内では、総合事業を、金沢市・加賀市・内灘町が実施中。連携計画の作成については、今年度いくつかの市町(珠洲市・穴水町・能登町)で策定中である。

(委員)

協議会が事業主体となる場合、構成員の持つべき責任はどこまでになるのか。

(委員)

協議結果に基づき協力するというイメージであり、例えば、バス事業に対してバス会社が全

て責任を持つといったものではない。

(議長)

それでは、これで特にご意見などもないようですので、議題 につきましては、原案どおり制定させていただくことをご異議ございませんでしょうか。

(各委員)

〔異議なし〕

(議長)

次に、役員を選出したいと思います。規約第6条の規定により、私が引き続き会長を務めさせていただくこととなりましたのでよろしくお願いいたします。

副会長、監事については、会長が選任することになっておりますので、副会長には、小松市町内会連合会会長の委員に、幹事には小松市都市建設部長の委員と小松市社会福祉協議会事務局長の委員をお願いしたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(各委員)

〔異議なし〕

(議長)

次に、議題 及び議題 について、一括して事務局から説明願います。

(事務局)

〔議題 、 について、資料に基づき説明〕

(議長)

ただいまの説明について何かご質問・ご意見などありませんか。

申請についてももう少し工夫した方が良いという点などありませんか。

(委員)

まちなか魅力アップバス運行事業は、来年度まち交で行うこととなっているが、連携計画の中で、実証運行をしていくことは考えているのか。

(事務局)

新たなものは、あれば今後検討していきたい。

(委員)

計画はこのような形でいいのではないかと思うが、利用についてのアンケートなど実態調査を行って行く中で、できれば利用者が便利になった、利用価値があるという声を老人会の方や広報、ラジオ小松などでPRし、バスへ乗るといふ方向へ習慣を変えるきっかけづくりをしてはどうか。

(議長)

委員のご指摘のように利用者の声を積極的に活用し、PRしていきたい。

(委員)

連携計画は21年度中に策定することとなるのか。

(事務局)

21年度に連携計画を策定し、22年度から24年度で事業を実施したい。

(委員)

総合事業の申請は毎年度になるのか。

(委員)

連携計画は21年度中に承認となれば、あとは、毎年度補助申請をすることになる。

(議長)

それでは、これで特にご意見などもないようですので、案のとおり申請書を提出することでご異議ございませんでしょうか。

(各委員)

〔異議なし〕

(議長)

これで、本日の協議・報告事項はすべて終了しました。

それでは、本日、委員の皆様方からいただいた貴重なご意見等を踏まえまして、今後のバス施策を進めていきたいと考えております。以上をもちまして、会議を終了いたします。どうもありがとうございました。

以 上